

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. "ラビ" ラビンドラン



2015-2016年度

会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 November 4

■ 2015～2016年度方針

“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.15

## 例会報告

●第2103回例会 平成27年11月4日(水)晴

●11月はロータリー財団月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 109 (102) 名中 出席68名

出席率66.67% 修正出席率83.84%  
(10月21日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

第2760地区ロータリー財団委員会

鈴木文勝委員長(小牧RC)

・米山奨学生 カオ・ティ・リエンさん

●ニコボックス

「本日は、大変お世話になります。宜しくお願ひ申し上げます。」

鈴木文勝地区ロータリー財団委員長(小牧RC)

「鈴木文勝地区財団委員長、ようこそ名古屋和合ロータリークラブへ。本日の卓話、よろしくお願ひいたします。」 福田哲三君

「名古屋港の水上花火大会(開催委員長 二村伝治さん)大成功おめでとうございました。」

佐橋嘉彦君

「今年度のスプリングフィールドG・Cのシニア選手権で、幸運にも初優勝しました。色々応援してくれた友人や家族に感謝です。」 槇野智之君

本日のニコボックス 4件 11,000円

累 計 87件 902,000円

## 田中正次幹事報告

▽当クラブ行事予定

・11月11日(水) もみじ夜間例会、18時～、  
場所はか茂免です。

※お昼の例会はございません。

・11月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリー  
を開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

・12月2日(水) 年末会員家族懇親会を開催致します。

登録・受付 17時～

開会 17時30分～

閉会 20時15分頃予定

場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。

※お昼の例会はございません。

※本日、年末会員家族懇親会のご案内を配布しております。

※ご自宅にも、ご案内を送らせていただきました。

※本日、新入会員候補者 伊藤 正秀(いとう まさひで)さん、武藤 茂樹(むとう しげき)さんについて、

ご案内を配布しております。

## 加藤一郎副会長挨拶

旭化成建材の杭打ち工事にデータ改ざんが見つかった問題。

弊社は、建設業に関係しておりますが、物を吊り上げて建方を行う時に使用する、機械、機材をご用意する事を手掛けております。基礎工事を行った上に建物を建てていくわけです。

その基礎工事で、杭を土の中に入れるのですが、直径約2m程の穴を堅に掘るわけです。先に刃を付けた装置を回転させながら土をけずって掘ります。通常は、試しに掘って、この地層は、どこまで掘れば安定層まで届くかを見きわめてから、本番の杭穴を掘って杭を入れてコンクリートで固めて基礎とするわけですから、この作業の中で、今回の不正を行ったものと考えられます。

今回問題になっているデータの流用、改ざんについては、当局の判断にまかせるとしまして、杭打ち作業の技術的な点についてお話ししたいと思います。

建物を建てる時、大きい建物建てる時、又、地盤の軟かい所へは、当然多くの杭を深く設置する事になります。1本の長さは、道路運送法で運べる10~15mくらいまでとなりますので、それ以上杭を打つ時は途中で溶接で杭と杭をつなぎます。この時、溶接が完全に出来ているかどうか、X線で検査をします。火力発電所等、沿岸地帯では、数多くの長い杭が必要になります。

そこで今回の横浜のマンションが傾いてしまう件ですが、関東地方の台地、丘陵をおおう赤土、いわゆる関東ローム層の上に建っているわけです。降下火山灰を主体とする、火砕物質層(御嶽山噴火で注目注目されました)で、関東火山灰土ともいわれている軟い土です。

基礎工事用の機械で関東地方で使用している機械を、我々のいる名古屋地区で工事をすると、機械が早く減る所か、こわれてしまいます。

名古屋の機械を関東で使っても、全く故障ができません。それくらい土の硬さに差があります。名古屋の業者に言わせると、関東の土は、“プリン”の様だ、全く抵抗が無い”と表現になります。これだけやわらかい土の上に建っている横浜のマンションの様に、基礎が硬い層まで届いてないと傾く事になるのでしょう。

まあ、仕事の一流か三流が出てしまった事件ですが、仕事というものは一流の仕事を目ざして日々精進したい物です。

## 卓話

ロータリー財団の今と戦略計画

第2760地区ロータリー財団委員会

鈴木文勝委員長(小牧RC)

まずもって、貴クラブは、2014-2015年度年次基金18,144.44米ドル、1人当たり174.47米ドル、ポリオ・プラス基金寄付1,000米ドル、恒久基金2,000米ドル、と多額のご寄付をして頂きました。誠にありがとうございます。また、先日のワールドフード+ふれ愛フェスタのポリオブースでは、



ポリオ撲滅の為の募金にもご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

11月は財団月間です。本日の卓話のテーマは、「ロータリー財団の今と戦略計画」とさせて頂きました。少し固いテーマ名ですが、各クラブ様から卓話についてご要望のアンケートを取らせていただきましたので、要望事項を踏まえてお話しをさせて頂きたいと思っております。財団委員会の組織が分からないと言うお声もありました。ロータリー財団委員会の下には、六つの小委員会があり

ます。資金管理委員会は補助金の適正利用の管理を行います。資金推進委員会は、基金の寄付を促進する役割を担います。補助金委員会は、補助金活用の推進を担い、職業研修チーム委員会は、グローバル補助金に基づく重点6分野の範囲でVTTプロジェクト活動を行います。ポリオ・プラス委員会は、ポリオの撲滅にむけてPRや寄付の促進を担います。

寄付の種類が多くてよくわからないとの意見もありましたが、寄付の種類は3つだと認識ください。「年次基金」や「恒久基金」、そしてポリオや平和フェロシップへの寄付は「用途指定寄付」と言います。これらは寄付先が指定された寄付の種類を言いますが、「ポール・ハリス・フェロー」や「メジャードナー」などは寄付者への寄付への感謝を「認証」という形であらわします。これらの認証は、個人に与えられるものであって、寄付した法人(会社)やクラブに与えられるものではありません。一方、クラブに与えられる認証があります。「100%財団の友クラブ」は、クラブ全員が年次寄付を1,000米ドル以上寄付したクラブが認証されます。「100%ポールハリス・フェロー・クラブ」は、クラブ全員がポール・ハリス・フェローになっているクラブが認証され、「EREYクラブ」は、クラブ寄付が1人当たり100ドル以上で、会員全員が年次寄付をしたクラブが認証されます。皆さまのご協力のおかげで、当地区は寄付ゼロクラブを更新しています。日本では17地区63クラブが寄付ゼロクラブを達成出来ていませんでした。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。世界では、日本が寄付総額は2番目でしたが、韓国が肉薄して来ています。日本に期待される世界への貢献に対する期待度はますます高まって来ています。

3年前に皆様からご寄付頂いた年次基金と恒久基金の利息は、地区活動資金(DDF)として地区に戻ってきます。地区活動資金(DDF)は、地区補助金とグローバル補助金として、社会奉仕、人道奉仕、VTT、奨学資金に利用することが出来ます。

地区補助金は、地区内外、海外でも利用することが出来ますが、比較的少額なプロジェクトに利用されます。地区補助金は、地区の裁量でプロジェクトを進めることが出来て利用しやすくなっています。地区補助金は、複数のプロジェクトに利用できますが、一括で申請しなければなりません。地区補助金の申請期限が短すぎるとのご意見を伺いますが、短期でプロジェクトを決めるのではなく、2年前3年前から複数のプロジェクト候補を掲げ、準備を進めて頂くようなスパンを考えて頂きより充実したプロジェクトを推進したいと存じます。

グローバル補助金は、重点6分野の範囲の中で利用し、3万ドル以上のプロジェクトに使用することが出来るとともに、海外の地区またはクラブとの共同プロジェクトに利用することに制限されていますので、一層、複数年度前からの企画準備を進めて頂くことが肝要です。実施に向けて困難な課題はあるかも知れませんが、果敢に挑戦して頂きたいと思っております。

補助金を利用する場合の要件の詳細は、最新の「授与受諾の条件」を確認しなければなりません、大きな資格要件として、二つの要件をあげます。一つは、8月に開催されるR財団セミナーと2月に開催する補助金管理セミナーに出席して頂きたいと思っております。二つ目に、地区とクラブ間で、MOUを締結して頂きます。グローバル補助金を利用する際、最新の「授与受諾の条

件」を確認するとともに、信頼できる共同提唱者かどうかをチェックしてください。問題のあるプロジェクトが先方提唱者の責任だったとしても、同様の責任が問われます。

地区補助金の利用できる範囲は広いですが、周年の式典などには利用できません。ただし、周年のタイミングで奉仕プロジェクトを行うことは問題ありません。昨年度より青少年育成事業にも利用可能になりました。毎年連続して同じ事業の実施は推奨されておりません。その趣旨は、年とともに社会のニーズは変化するので、恒例事業に補助金枠が取られてしまうことを避けるためです。最近地区補助金の事業の認可ハードルが低いこともあって、補助金の使われ方に問題があるケースが見受けられます。ご注意をお願い致します。

当地区は未来の夢計画3年間のパイロット期間を経て現在がありますので、他の地区より先進的に取り組まれています。ただ、2013-2014年度から2014-2015年度までの2年間を切り取って、他の地区と取組み状況を比較してみますと、グローバル補助金に関しては取組み数が多いとは言えません。是非、クラブ様には、グローバル補助金を利用したプロジェクトに挑戦して頂きたいと思っております。

2014年に、絶対にポリオフリーは不可能だと言われていたインドがポリオ撲滅宣言をいたしました。2015年9月25日付けで、WHO(世界保健機構)は、ナイジェリアを野生株ポリオ常在国リストから解除致しました。残るは、パキスタンとアフガニスタンの2国になりました。この2国も昨年と比べると大幅に減少しています。世界からポリオが撲滅されるのは目前です。しかし、最後まで気を抜くことは出来ません。

RIとロータリー財団の関係はどのようになっているかの質問がありました。

国際ロータリーとロータリー財団はあたかも同格の別組織のように認識されがちですが、「国際ロータリーの中のロータリー財団の位置づけである」ことをご認識ください。

ロータリー財団はRIの方針・戦略を受けて、具体的活動を推進する役割を持っています。

「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」

「公共イメージと認知度の向上」というロータリー戦略計画を支えるために、2015年7月1日から始まる3年間のロータリー財団の優先事項が提案されました。優先項目1.永久にポリオを撲滅する。優先項目2.R財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付の向上を図る。優先項目3.補助金を通じて、人道的奉仕の質と量を向上する。優先項目4.R財団100周年(2016-17年度)に向けてイメージと認知度を高める。

これらの目標は、今後の進捗状況によって変更がされる場合があります。

今後とも、ロータリー財団にご理解ご協力をよろしくお願い致します

清聴ありがとうございました。

## ●会員誕生祝

11/15 的場 武士 君

(追加 記載もれでしたので、お詫び致します)

例会	月日	今後の予定
第2104回	11.11	もみじ例会 18:00~か茂免 (お昼の例会はありません)
第2105回	11.18	味噌ソムリエ 藤本智子さん 「ミソガールも味噌生活365日」 ~味噌で夢を描いた私~
第2106回	11.25	(株)安城自動車学校 代表取締役 石原慧子さん 「日本で一番事故のないまちづくりへ」 ~企業文化が変わる瞬間~
第2107回	11.18	年末会員家族懇親会 ウェスティンナゴヤキャッスル 17:00受付 17:30~開会

○このウィクリーは再生紙を使用しております。